

「養護教諭 合格者座談会」を開催しました

4/18(日)、看護学科の学生を対象に、神戸市立小学校・三田市立小学校・兵庫県立高校で正規養護教諭として活躍されている3人の本学卒業生を講師としてお迎えし、合格者座談会を開催しました。

教員採用試験の受験対策や養護教諭の業務に関することはもちろん、学生時代に看護学科生として養護教諭を目指していくに当たって不安だったこと・大変だったこと、養護教諭の魅力と厳しさなどについて、在りのままに語っていただきました。

学生たちは、現場の第一線で活躍されているからこそ出てくる言葉一つひとつに重みを感じながら聴き入るとともに、普段はなかなか聞けない疑問を率直にぶつけていました。

座談会終了後も来年採用試験を控えている3年生をはじめ、卒業した先輩方も交えて、もっと詳しい話を聞かせて欲しいと講師の3人を取り囲む姿がありました。

実習等も大変多く、モチベーションを保ち続ける厳しさはありますが、本学の良さでもある看護師資格を持った養護教諭は現場でも高い評価を得ていると聞いています。“私も養護教諭になる!!”

“夢を実現させる!!”という熱い気持ちを忘れずに日々の学びを深めていって欲しいと思います。

学生の声

- ・今まで知らなかったことを知ることができて、とても良い機会でした。改めて養護教諭になりたい気持ちが強まりました。
- ・この座談会を通して養護教諭は子どもたちの支えができ、誰からも頼られるすばらしい職業だと感じました。
- ・将来の道に迷っていましたが、この座談会で自分のしたいことが明確になりました。
- ・スクールボランティアに参加して子どもとの関わりを積極的にしたいと思いました。
- ・座談会に参加したことで自分に同じことができるかを改めて考えることができ、目標がより明らかになりました。
- ・正規養護教諭になるために挑戦する気持ちを忘れず、頑張っていきたいと強く思いました。
- ・どの先輩からも子どもたちへの接し方や声かけも大事だということを学びました。
- ・これから4年かけて、じっくり確実に夢を実現させられるように努力したいと思いました。
- ・臨時講師として働いている時も仕事と勉強を両立されていたことに尊敬しました。
- ・他の方の話を聞いてうなづく姿がよく見られ、養護教諭として働く大変さや楽しさも伝わりました。
- ・学生の間は勉強ばかりではなく、サークルや友人との交流も大事にしたいです。
- ・今回のお話を聞いて1回生から勉強を頑張って、必ず先生方のようになりたいです。

新年度の大変お忙しい中、本学の先輩だからこそ共有できる看護師と養護教諭の勉強の両立の大変さを汲み取りつつお話いただき、本当にありがとうございました。

現場で澁刺と活躍されている先輩たちの姿は、在学生たちの励みとなりました。

